

# 潮寿荘だより

高木真里奈

平成30年1月15日発行  
発行：特別養護老人ホーム  
潮寿荘  
記事：1月担当潮寿荘職員  
編集：潮寿荘だより編集委員  
題字：高木真里奈(栄養士)



今年も12月23日の夜にクリスマス会を行いました。末日聖徒イエスキリスト教会の皆さんによるクリスマス会の歌の合唱。「あわてんぼうのサンタクロース」を皆で歌いタンバリンを叩いて盛り上がる中、泣きながらタンバリンを叩いていたのは良治さん。楽しく嬉しくて泣いてしまったのだそうです。その後も良治さんは身



を乗り出してタンバリンを叩いていました。歌の後は施設長サンタと弟子達が登場し皆さんにプレゼントを配り、再び教会の皆さん登場。企画してくれていたいろんなゲームを入居者、職員も一緒に楽しみました。次は職員からの余興のプレゼン。『ダブル泉』率いる『ひげダンス』チーム6人は二人ペアになり果物のフォーク刺し、真剣白刃取り、バケツ回しをテンポ良いダンスとともに



ーラ一気飲みゲップせず「メリークリスマス！」と締める”はずの池浦介護士は「メリー…ゴホゲホッ」と大きく咳き込み締めになりません。でも幸子さんは「ひげダンスは皆、だんだん上手になってきて楽しんだ」と賞賛してくれました。もう一つの余興は、昨年大好評だった『エスパ-高奇によるスーパ-

披露。白刃取りの途中で床に落ちたままのみかんに山田介護士が滑ってコケるといふハプニングがありました。だが、再び大げさにコケ直し、会場の爆笑を取っていました。コーラを一気飲みしてゲップをしないで『シングルベル』を歌います。と大宣言をした石岡介護士。そう言いつつも歌の途中でゲップするのが笑いの定番なのに、ゲップをする事なく飲みきり歌い終わってしまいました。泉孝樹介護士「歌うんか〜いっ」と素でツッコんでいました。対して”コ

「いっ産まれるの？」と聞かれてしまっ、ぼっちゃり系介護士・宇美)を外すと皿の上のシュークリームが消えている、というイリュージョンです。幕の後ろがしっかりと見える位置に居た方々には、高奇がシュークリームを頼張る姿が丸見え。行子さんは「いけないものを見てしまった！」と愕然とした表情をしていました。静子さんは手で「見えてる」というジェスチャーして大爆笑。わざわざ入りシュークリームを食べるエスパ-高奇を心配そうに見るツヤさん。色々な表情で見守る入居者さん達に、私たちも楽しい時間を過ごせました。余興後の会食の主役はクリスマス定番のチキングリルと栄養士さん手作りのカラフルケーキ。他にはハワイトソースのカレーピラフ、エビフライ、ミモザサラダ、タルタルサラダ、カボチャグラタンなどなど。どれから食べようかと迷う人、目標を定め一気にかぶりつく人。ケーキを切り分けて各テーブルを回るワゴンが来るとキヨさん「わーっ、すごいねえ」「どれにしようかな」と驚きと期待の笑顔。皆さん次の日も「面白かった」「美味しかった」とたくさんの笑顔で言ってくれました。来年もより楽しい時間をプレゼントできるように頑張ります

# 正月遊び



明けましておめでとう  
ございます。新年を迎え、今年も正月遊びでゆったりとした三が日を過ごしました。

★ことわざかるた：阡子さん、キヨさん、ハルさん、ヤナ子さん4人の真剣勝負？ことわざカルタは、取る手札にことわざがイラスト漢字（創作文字）で書かれており、難易度はぐっと高く、私も一緒に参加しましたがなかなか見つけれない事もありました。阡子さんもハルさんも、鋭い眼差しで絵札を見つめ、読み上げるとバチーンと手がカルタに伸び「これで合ってる？」と。その早さに私は驚愕しました。遠慮がちに困った笑顔で取っていたヤナ子さんも、時々すっと手が伸びて取る事もありました。キヨさんは初めは「ダメだ」と言っていたので、私はさりげなく場所を教えていました。後半は目をキラキラ光らせ絵札を取っていました。さすが真剣勝負。皆さんの眼差し、表情、動作に圧倒されました。また、知らなかったことわざも

あり勉強になりました。例えば『夢は逆夢』：夢は事実の反対。悪い夢を見ても気にかけることはない。『六十の手習い』：年をとってから学問を始める事。

『嘘八百』：一つ嘘をつけば、それによって嘘の数が増すだけでなく事実からもいつそう遠くなる。

★黒髭危機一髪：セツさん、キミ子さん、静子さん、クリ子さん、キミ工さん、つやさんでこちらも真剣勝負。ナイフを刺した場所が当たりだと黒髭が勢いよく跳んでいきます。「わーっ」と驚きと笑いの歓声が上がります、盛り上がるゲームです。跳

ばした人には、今年目標や願いを言ってもらいます。途中から参加のトミさん、夢中になって次々とナイフを刺そうとしたので「では一人でやってみましょうか」と何も刺していない樽に一人で何個までナイフを刺せるかやってみることに。トミさんやる気満々。いざ、1回目！その瞬間黒髭がポーンと高く飛び跳ねました。奇跡のような高確率。みんな驚きながら大笑いしました。他にも福笑いやパズル、双六、トランプなど沢山の遊びを楽しみ、その合間には『潮亀神社』にお参りもしました。今年も皆様が元気で楽しく過ごせますように。

（今年目標『嵐行く！』子育てで嵐と潮太郎・サ高住「はこだてっ潮」の3施設のご利用者皆さんが続々と



私は2年連続で『合いの手』を任されることになりました。前回はなかなか臼に手が出せず掛け声だけでほとんど終わってしまいました。今年も前日にユーチューブの動画をみるなど準備万端。午前10時開始に向け、潮寿荘

## 2月のよい

2月2日 誕生会  
3日 節分  
5日 鍋会食  
12日 パスタパーティ  
19日 鍋会食(ごこ鍋)

（ダイエットバトルで2連敗。パナルティ洗車が溜まる事務員・亀田）

集まってきて、もち米も炊けたところで早速開始。入居者の皆さんが代わる代わる杵を持ち、「ヨイショー、ヨイショー」の掛け声と共に次々餅をついていきます。征夫さんはここの一番の力で車イスから立ち上がり、職員付き添いで豪快にどすん。キミ子さんは小さく可愛い杵でちょこん。芳蔵さんは私が思っていたよりもテンポが速く、途中タイミングが合わなくて手をつかれそうになりました。皆さん元気がよくついて下さるので、私も嬉しく「ヨイショー」の掛け声が自然と大声に。が、一臼ついたら次のもち米がなかなか出てきません。その間、皆で歌を歌いながら待って、3臼ついたらところで時間になり終了。つきあがったお餅は早速風食に。きな粉、ごま、あんこにして皆さん美味しくいただきました。食事の際、幸子さんに「上手につけましたね」と声をかけると、「楽しかった」とニコリ。来年もいっしょに餅つきしましょうね。

